

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや ちくさ

題字 黒野清宇

名古屋千種ロータリークラブ
 承認 1982年 8月24日
 例会日 火曜日 12:30
 例会場 愛知厚生年金会館
 事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
 会長 魚津常義
 幹事 二村 聡
 I.T委員長 油田弘佑

No. 25

超 我 の 奉 仕

SERVICE Above Self

2005~2006年度 RI会長 カール・ヴィルヘルム・ステンハママー

きょうの例会
 第1121回 平成18年2月9日(木)

如月例会 (家族同伴)
 於：ブルーノート 17:00

先週の記録
 第1120回 平成18年2月1日(水) 雨
 節分会 於：城山八幡宮 17:30

- ◆ “奉仕の理想”
- ◆ 出席報告

会員	57 (55) 名	出席	35名
出席率	63.64 %		
前々回	1月17日 (修正出席率)		89.29%
- ◆ ビジター数 (1/31) 51名

二村幹事挨拶

1. 次回例会は会館工事の為、2月9日(木) 家族参加で如月例会を午後5時よりブルーノートにて開催致しますので7日(火)の例会はございません。

和田職業奉仕委員長挨拶

本日は吉田宮司さんのお世話にて節分析禱・追難式を滞りなく済ませて頂きました。
 私も還暦を迎えましたが、毎年このお社にて家族の祈願をして、一年が無事に過ごせるという思いであります。
 皆様のご家族にも福がいっぱいとなりますよう願っております。

魚津会長挨拶

皆様今晚は
 今日では例会場を変更して城山八幡宮で節分会を開いて戴き誠に有難うございます。
 このお宮は名古屋でも指折りの由緒有る八幡宮であります。鳥居を潜り神門を通り立派な社殿が有りまして先程我々が坐った場所が拜殿で有り繁殿、祝詞殿、御本殿と有りまして、今お食事を戴いて居る場所が社務所であります。この広間は総檜造りの梁と柱が使用

してあり大変立派な建物であります。
 ここで直会のお食事を戴き今年の幸福を会員の皆様を受けられる事をお祈りするものであります。

◆ 講話 「いただきます」は死語？
 会員 吉田 玄 城山八幡宮宮司



大抵の方は食事の前に「いただきます」とおっしゃいます。

「いただきます」とは「米という字は、稲が実り収穫するまで八十八の手間がかかる。それだけ手間を掛けて作って頂きありがとうございます。感謝して一粒のお米も無駄にしません」また米に限らず「自然の恩恵や殺された生き物、またそれが植物だったとしても他の命を頂いている」という生産者に対する感謝や、大自然や命に対する感謝の意味と理解しているのが普通だと思います。

さて、「手を合わせて『いただきます』と言うのが宗教的だから学校でさせてはいけない」などという報道は以前から耳にされた事もあると思いますが、これについては一部の宗教教派や政治思想的なバックグラウンドが裏に潜んでいる事が多いようです。

しかし、今年に入って毎日新聞で取り上げられたケースには驚きました。それはTBSラジオの「永六輔その新世界」という番組に寄せられた手紙だったのですが「ある小学校に対して『給食の時間にうちの子にはいただきますと言わせないでほしい。給食費をちゃんと払っているんだから、言わなくていいではないか』という申し入れをした母親がいた」という内容だったそうで、番組には数十通の反響があり多くは申し入れに否定的だったようで、あるリスナーは「私は店で料理を持ってきてもらった時『いただきます』と

言うし支払いの時は「ごちそうさま」と言います。立ち食いそばなど作り手の顔が見える時は気持ちよくよりおいしくなります」と寄せました。

一方、母親のような考え方は必ずしも珍しくないことを示す経験談もあり「食堂で『いただきます』『ごちそうさま』と言ったら隣のおばさんに『何で』と言われた。『作っている人に感謝している』と答えたら『お金を払っているのだから店がお客に感謝すべきだ』と言われた」との内容で先程申し上げましたように学校で「いただきます」を言う際、手を合わせることに「宗教的行為だ」と疑問を投げかける人もいたといいます。

しかしこの母親や食堂のおばさんのように「お金を払っているから」というのは最近の傾向で、生産者・自然・命ではなく、お金に手を合わせており、会社を売り買いするIT企業や投資ファンドにも共通点があると思います。話の発端になった母親は「いただきます」を言うかどうかを物の売り買いという観点で決めているようです。

永六輔氏も「びっくりする手紙です」と紹介したようですが反面「きちんと残さないで食べればいただきますと言って残すよりいい」とか「特別にみんなで言おうというのはおかしい気がします。言っても言わなくても大声でも小声でもつぶやくだけでも思うだけでもいいことにしましょう」「売り買いはビジネスですからそこに『ありがとう』という言葉は入ってきません」とか永氏は言っていますが本当の意味で正当な取引の間にはお互いの間に「ありがとう」の気持ちが通い合う事は皆さんでしたら納得されるのではないかと思います。また、「政教分離」の原則というのは本来、特定の宗教団体と政治が関わり過ぎてはいけないということなのに宗教的なものを全てを排除すべきという風潮になっており永氏の言葉にもその片鱗が感じられます。形式を無視し何でも自分流でやれば良いという考え方には非常に危ういものを感じられます。品格や思想は形になって現れるものです。

手を合わせていただきますと言うこと程度が宗教的

とされるならば初詣、門松、ひな祭り、七五三、クリスマス、バレンタイン、盆踊りなども公共の場から排除する、そんな事をしていたら生活ができなくなってしまいます。つまり生活・社会・文化など我々のアイデンティティを形成しているものは特定の宗教団体ではなく「宗教的なもの」と一体であり切り離すことは不可能であるという事です。

宮崎県では昨年11月から、知事が会長となり市町村やJAなどの団体でつくる「みやぎの食と農を考える県民会議」が農産物の恵みに感謝するのに最も分かりやすい活動として「いただきますからはじめよう宣言」をし「県民が食事の時にいただきますの言葉に乗せ、命の恵みを感謝する」などの方針を掲げていますが公共団体に近い団体がこうした日本人としての基本的な躰をしなければならないという事こそ本当に情けないと思います。

「いただきます」の英訳は「Thank you!」「I'm eating.」、「ごちそうさま」は「I'm finished.」などしかないそうです。

今や「カワイイ」が国際語になっているそうですがそうではない伝統的な言葉こそ日本の誇るべき文化として外国に輸出する事こそ日本がその倫理観・道徳観・文化で世界をリードする道だと思えます。軍事力や経済では世界を幸福にできない事ははっきりしている今、必要なことはこうした道徳観によるお互いの理解ではないかと考えます。

実は神道の重要な考え方の一つに「慎み」という言葉があります。「身を慎む」「言葉を慎む」などと使いますがその本質は自らを超えた超自然的な存在(英語では something great という表現があります)・神・仏に対する畏怖・畏敬を忘れず自らの卑小さ・弱さを自覚して身を慎む者にこそ神の真実・御利益が現れるという意味を持っています。

先日逮捕されたIT企業の社長は「いただきます」と言っていたのか気になりますがこうした大切な言葉を死語としないように次の世代へ伝えて頂きたいと思えます。

*** 節分析禱・追難式・豆打ち ***



お祓いを受け一人一人玉串を捧げ無病息災を祈願



“福は内”と声高らかに

◆ニコボックスは次回掲載させていただきます。

次回例会 平成18年2月14日(火)

講演 “AED(自動除細動器)とは”

日本光電中部株式会社 佐藤 健一様(紹介 和田君)